

三宅助教が転出します。

徳永研究室の三宅厚志助教が2023年4月より、東北大学金属材料研究所アクチノイド物質科学研究部門（青木研究室）に准教授として着任します。以下、三宅からのご挨拶です。

2013年4月の着任からあっという間に任期の10年間が過ぎました。徳永先生を始めとした研究室メンバー、強磁場施設、物性研、共同研究者の皆様、離れて暮らす家族のご協力のおかげで、かけがえのない時間を過ごすことが出来たことを大変感謝しております。青木研は、マクロ量のアクチノイド元素を扱える国内唯一の大学共同利用センターです。今まで培ってきた経験を活かし、ウラン化合物を中心に極限環境下での物性研究を展開していきます。今後も物性研強磁場施設との共同利用を通じて、強磁場科学・物性物理の発展に貢献する所存です。

引き続き、何卒よろしくお願い申し上げます。



水戸に住むので、焼酎のボトルキープしました。